

令和4年12月11日（日）開催
(10:00～11:30)

『第1回 芦刈まちづくり勉強会報告書』 / 参加者：27名（うち中学生4名）

資料①

ハード事業・・・緑色 ソフト事業・・・赤色

テーマ① 【私の近況】



その場の雰囲気になれながら自己紹介を行う

テーマ② 【芦刈の現状に何を感じていますか？】

※ 現状の人口や世帯数を見ながら話し合う



【感想】

- ・芦刈の現状を知ることができた（50歳代）
- ・集まって話せる場所があるという機会が増えていいと感じた（30歳代）
- ・中学生の参加はとても良かった（50歳代）
- ・今回の現状を違う人を入れてもう一度、話したい（色々な人と話をしたい）（40歳代）
- ・まずは、こういった勉強会を定期的にやっていくことが大事だと思う（30歳代）
- ・話足りなかった（70歳代）
- ・芦刈に人が集まってくるにはどうしたらいいか、話し合いたい（10歳代）

A ・若者の介入が大事！

・行政まかせてはいけない！

- ・芦刈に住宅団地があるならいい。アパート移住から住宅を購入された方もいる
- ・店舗が少ない
- ・市役所が遠い
- ・交通の便が悪い
- ・企業を誘致
- ・芦刈のイメージが悪い→住んでみたら人情味があってよかった
- ・元気がない→観光→活かしきれていない
- ・住ノ江のオートキャンプ場の情報発信が少ない
- ・人口減少した時のデメリットは→歯止めが利かないのであればそれをメリットにかえれないか！
- ・個人情報の関係で近隣の情報が分からない→付き合い方が難になっている
- ・息子は就職して東京へ（転出）
- ・伝統文化の承継
- ・文化体育館の遊具がない→集まる場所の必要性→地区でつくる
- ・人口が減っていることは何となく感じていた→子供が少ない→集まる場所を増やす
- ・道路の整備は進んでいる
- ・老人クラブ、子どもクラブの組織化

B ・人口が減っていることは感じている→中学校2クラスだったのが1クラスになった（いじめはない）

- ・46歳→3クラス 76歳→5クラス
- ・道路の整備に伴い牛王地区の住民が増えていると思う、入れ替わりも多い
- ・分譲・アパートも増えた
- ・江北は保育園・幼稚園が多い
- ・望むこと→公園が欲しい、海苔、イチゴ産業を
- ・海洋パークやオートキャンプ場（安い）があるが、人が来てもお金を落とす場所がない、道の駅があれば良い
- ・昔はこわいイメージがあったが違った（人情深い）
- ・住宅地再開発→南部は住宅地があれば売れる
- ・コストコがあればいいな→実現難しい
- ・一貫校→いじめがない
- ・集落内に店があったが今はない
- ・空き家が多い
- ・買い物をする場所がない
- ・補助金が芦刈にはこない→議員さんの数が少ないから？

C ・道の駅、物産館がほしい

- ・牛王の人口が増えているが店がない
- ・昔は悪いイメージだった
- ・昔は住ノ江・戸崎の人口が多かった
- ・ドローン活用（配達）
- ・子どもが大きくなると外に出ていく
- ・スポーツ大会
- ・土地、地盤改良の補助→市外から来て家を建てる方が少ない
- ・アパート等が増えた
- ・お店がくる噂だけがある
- ・高校の進学も市外へ
- ・企業誘致→大学・商業施設
- ・芦刈は通り道
- ・道が便利になると人も集る
- ・空き家問題（更地にする）
- ・子育て環境
- ・今あるもの資源を活用しては？農村公園など
- ・公共交通が不便→車に乗れなくなったときどうする
- ・赤ちゃん、 子どもの声が聞こえるように

D ・イメージ悪い→今は良くなっていると思う

- ・田舎→魅力がない
- ・同居→離婚が多い
- ・子どもの声→若い人に元気に過ごしてもらいたい
- ・市報→芦刈は載らない
- ・交通手段→バスがない→車が無いと難しい
- ・市街の地区ではコミュニティバスの仕組みがうまくいっている

E ・空き家問題が増えている

- ・二世帯住宅→子ども達が墓の土地で家を建てる
- ・コミュニティバスをもっともっと細部まで走らせる
- ・企業商業施設誘致
- ・芦刈の魅力はあるが活かしきれていない
- ・補助金の均等配分が少ないのではないかと議員さんの数が少ない
- ・議員さんも勉強会へ参加してほしい
- ・キャンプ場をもっと利用できるようにしたら良い、干潟体験とリンクさせる
- ・道の駅を作る
- ・沿岸道路の開通時「芦刈の発信」をアピール
- ・元気にしてほしい、子どもの声聞きたい
- ・若い世代の現状→仕事・交通の便で転入する、近所付き合いが分からない（距離感）、コミュニティ観が強すぎる、昔は鍵をしていなかった、家の中に入りすぎ
- ・民泊できる場所
- ・お店、遊ぶ場所は必要
- ・卒業したらでたい
- ・昔は子どもが育つ場所だった
- ・大学・刑務所誘致

F ・芦刈のもっといいところを発信、アピールしたらいいと思う

- ・お店がない
- ・住宅を建てるための土地と補助があれば
- ・地盤が緩い為 補助がほしい
- ・2世帯、3世帯家族が少ない
- ・悪い意味で生活が社会的になっている
- ・大会社が近くに少ない
- ・交通不便
- ・芦刈のイメージが悪い

